

2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月4日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

半期報告書提出予定日 2024年10月7日 配当支払開始予定日 2024年11月1日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	261,573	△9.5	22,926	△30.7	24,427	△29.3	18,026	△27.1
2024年2月期中間期	288,978	9.7	33,062	5.8	34,543	3.2	24,731	3.5

	親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額		基本的1株当たり 中間利益		希薄化後1株当たり 中間利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
2025年2月期中間期	17,851	△26.3	10,765	△70.0	68	29	68	22
2024年2月期中間期	24,228	2.2	35,869	△17.0	92	66	92	57

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2025年2月期中間期	706,987		410,161		402,034		56.9	
2024年2月期	702,335		408,018		399,338		56.9	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2024年2月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2025年2月期	—	34.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	34.00	68.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	553,000	△3.9	64,000	△3.4	89,800	30.0	64,000	26.3	245	42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	266,690,497株	2024年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	5,265,248株	2024年2月期	5,306,647株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	261,402,084株	2024年2月期中間期	261,480,124株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2024年10月7日（月）に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約中間連結財務諸表および主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結損益計算書および要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

①2025年2月期中間連結会計期間(2024年3月1日～2024年8月31日)の経営成績

当中間連結会計期間における当社グループの経営環境は、自動車市場において地域ごとの強弱はあるものの底堅い需要が見られました。その一方で、半導体・電子部品向けの需要については回復基調ながら想定より緩やかなものとなりました。製造業全般における設備投資の需要は総じて底堅く推移しましたが、中国の需要は想定よりも低調となりました。

このような環境において当社グループの業績は、高水準な受注残に支えられた前年同期に比べ、モーションコントロールを中心に減収となりました。利益面については、間接費の抑制に努めたものの売上減少に伴う利益減の影響を大きく受けたことにより減益となりました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

	2024年2月期 中間連結会計期間	2025年2月期 中間連結会計期間	前年同期比
売 上 収 益	2,889億78百万円	2,615億73百万円	△9.5%
営 業 利 益	330億62百万円	229億26百万円	△30.7%
親会社の所有者に帰属する 中 間 利 益	242億28百万円	178億51百万円	△26.3%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	138.76円	153.68円	+14.92円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	150.99円	166.55円	+15.56円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	19.61円	21.23円	+1.62円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.106円	0.113円	+0.007円

なお、当中間連結会計期間における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日 本： 一般産業や自動車市場の需要は底堅く推移しましたが、半導体市場の需要は緩やかな伸びとなりました。
- 米 州： 半導体関連需要が順調に回復し、自動車市場や一般産業分野においても底堅い設備投資の動きが見られました。
- 欧 州： 自動車市場においてロボットの設備投資が堅調に推移した一方、製造業全般における需要低迷と在庫調整の影響を大きく受けました。
- 中 国： 太陽光発電用パネル関連の投資の一巡に加え、内需の鈍化により全体的な設備投資需要は低迷しました。
- 中国除くアジア：韓国・台湾では半導体関連需要の回復が継続しました。また、アセアン各国やインドでは、インフラ関連の設備需要が堅調に推移しました。

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当中間連結会計期間の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

なお、当社グループはシステムエンジニアリング事業の再編に伴い、前連結会計年度まで「システムエンジニアリング」に含めていた太陽光発電用パワーコンディショナを当中間連結会計期間より「モーションコントロール」に含めております。これにより各セグメントの前年同期比については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた上で算出しています。

モーションコントロール	売上収益	1,194億38百万円	(前年同期比 △15.1%)
	営業損益	110億10百万円	(前年同期比 △45.5%)
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は、高水準な受注残に支えられた前年同期に対し減収となりました。利益面については、経費の抑制や付加価値の改善は進んだものの、売上減少に伴う利益減の影響を大きく受け減益となりました。</p> <p>[ACサーボモータ・コントローラ事業] 中国・欧州市場の低迷や、日本における半導体関連需要の回復遅延などの影響を受け、売上収益は減少しました。</p> <p>[インバータ事業] データセンタ関連の需要やアセアン各国・インドにおけるインフラ関連需要は底堅く推移しましたが、在庫調整等の影響を受け販売が伸び悩み、売上収益は減少しました。</p>			
ロボット	売上収益	1,120億82百万円	(前年同期比 △0.2%)
	営業損益	105億96百万円	(前年同期比 △18.5%)
<p>自動車市場においては日本や欧米、インドなどで需要が増加しましたが、中国では投資を控える動きが見られました。一方、一般産業分野では米国や中国などで自動化需要が底堅く推移しました。これらの結果、売上収益は前年同期比で若干の減少となりました。利益面については、システム対応力強化に向けた先行投資や売上減少に伴う利益減の影響などにより減益となりました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	186億1百万円	(前年同期比 △19.3%)
	営業損益	18億69百万円	(前年同期比 +34.4%)
<p>港湾クレーン関連の販売が堅調に推移しましたが、前年度下期の大型風力発電関連の子会社売却影響により、売上収益は前年同期比で減少しました。</p> <p>利益面については、主力の鉄鋼・クレーン関連の売上増加に加え、事業構造改革の効果により大幅な増益となりました。</p>			
その他	売上収益	114億52百万円	(前年同期比 △10.6%)
	営業損益	8億31百万円	(前年同期比 8億22百万円増加)
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益は減少しましたが、営業利益はその他の収益の増加などにより前年同期比で増加しました。</p>			

(2) 財政状態の概況

①資産、負債および資本の状況

(a) 資産 7,069億87百万円（前連結会計年度末比 46億52百万円増加）

営業債権等が減少したものの、現金及び現金同等物や棚卸資産等の増加により、流動資産が前連結会計年度末に比べ57億4百万円増加しました。また、有形固定資産および無形資産が増加したものの、その他の金融資産等の減少により、非流動資産が前連結会計年度末に比べ10億51百万円減少しました。

(b) 負債 2,968億26百万円（前連結会計年度末比 25億9百万円増加）

営業債務等が減少したものの、短期借入金や契約負債等の増加により、流動負債が前連結会計年度末に比べ2億7百万円増加しました。一方、長期借入金等の増加により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ23億2百万円増加しました。

(c) 資本 4,101億61百万円（前連結会計年度末比 21億42百万円増加）

在外営業活動体の換算差額の減少等によりその他の資本の構成要素が減少した一方、利益剰余金等が増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は520億83百万円（前連結会計年度末比 118億4百万円増加）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(a) 営業活動によるキャッシュ・フロー

棚卸資産の増加や営業債務の減少、法人所得税の支払等があったものの、税引前中間利益や減価償却費の計上、営業債権の減少等により、230億75百万円の収入（前年同期比 52億81百万円の収入増）となりました。

(b) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の売却による収入等があったものの、有形固定資産及び無形資産の取得による支出等により、111億45百万円の支出（前年同期比 7億57百万円の支出減）となりました。

(c) 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済や配当金の支払等による支出があったものの、借入金の増加等により、3億53百万円の収入（前年同期比 106億96百万円の収入増）となりました。

※営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは119億29百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期通期の連結業績予想について、半導体・電子部品市場の立ち上がりが想定以上に緩やかであることに加え、中国市場全般の回復が想定より弱いことから、売上収益ならびに営業利益は前回予想より減少する見込みです。また、関連会社投資に係る売却及び評価損益(約240億円)の計上もあることから、2024年4月5日に公表しました2025年2月期通期連結業績予想を修正いたします。

(参考:持分法適用関連会社からの除外に関するお知らせ)

https://www.yaskawa.co.jp/wp-content/uploads/2024/10/20241004_03.pdf

なお、2024年9月1日から2025年2月28日までの期間における平均為替レートについては、2024年4月5日に公表いたしました想定レートからの変更はありません。

(1ドル=145.00円、1ユーロ=155.00円、1元=20.00円、1ウォン=0.110円)

また、年間配当予想についても変更はありません。

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A) (2024年4月5日公表)	580,000	70,000	74,000	54,000	206.59
今回修正予想 (B)	553,000	64,000	89,800	64,000	245.42
増減額 (B - A)	△27,000	△6,000	15,800	10,000	38.83
増減率 (%)	△4.7	△8.6	21.4	18.5	18.8
前期実績 (2024年2月期)	575,658	66,225	69,078	50,687	193.87

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

2. 要約中間連結財務諸表および主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	40,279	52,083
営業債権	167,903	157,391
棚卸資産	207,910	212,566
その他の金融資産	4,409	4,764
その他の流動資産	35,595	34,996
流動資産合計	456,098	461,802
非流動資産		
有形固定資産	115,691	120,848
のれん	7,272	7,213
無形資産	19,496	21,608
使用権資産	16,872	15,605
持分法で会計処理されている投資	12,747	11,624
その他の金融資産	43,981	38,053
繰延税金資産	15,335	15,621
その他の非流動資産	14,838	14,610
非流動資産合計	246,236	245,185
資産合計	702,335	706,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	66,537	59,789
借入金	26,179	31,737
未払法人所得税	3,422	3,768
リース負債	3,720	3,613
その他の金融負債	5,179	4,937
引当金	1,615	1,727
契約負債	40,359	47,665
その他の流動負債	42,132	36,114
流動負債合計	189,146	189,353
非流動負債		
社債及び借入金	54,156	59,180
リース負債	11,845	10,802
その他の金融負債	252	243
退職給付に係る負債	28,950	28,975
繰延税金負債	2,673	1,205
引当金	1,241	1,312
その他の非流動負債	6,049	5,751
非流動負債合計	105,170	107,472
負債合計	294,316	296,826
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	29,237	29,282
利益剰余金	305,116	317,152
自己株式	△22,491	△22,319
その他の資本の構成要素	56,914	47,356
親会社の所有者に帰属する持分合計	399,338	402,034
非支配持分	8,679	8,126
資本合計	408,018	410,161
負債及び資本合計	702,335	706,987

(2) 要約中間連結損益計算書および要約中間連結包括利益計算書
 (要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月 1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月 1日 至 2024年8月31日)
売上収益	288,978	261,573
売上原価	△185,355	△168,378
売上総利益	103,623	93,195
販売費及び一般管理費	△70,322	△71,010
その他の収益	587	858
その他の費用	△825	△116
営業利益	33,062	22,926
金融収益	893	1,401
金融費用	△1,407	△2,194
持分法による投資損益	1,943	2,293
関連会社投資に係る売却及び評価損益	52	—
税引前中間利益	34,543	24,427
法人所得税費用	△9,811	△6,401
中間利益	24,731	18,026
中間利益の帰属		
親会社の所有者	24,228	17,851
非支配持分	503	174
合計	24,731	18,026
親会社の所有者に帰属する1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	92.66	68.29
希薄化後1株当たり中間利益(円)	92.57	68.22

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年3月 1日 至 2023年8月31日）	当中間連結会計期間 （自 2024年3月 1日 至 2024年8月31日）
中間利益	24,731	18,026
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	859	145
確定給付制度の再測定額	269	△224
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	7	△2
合計	1,136	△81
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	9,954	△7,215
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	46	36
合計	10,000	△7,179
その他の包括利益合計	11,137	△7,260
中間包括利益合計	35,869	10,765
中間包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	35,073	10,843
非支配持分	795	△78
合計	35,869	10,765

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自 2023年3月1日 至 2023年8月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2023年3月1日残高	30,562	28,879	271,299	△21,998	38,755	347,499	7,576	355,075
中間利益	—	—	24,228	—	—	24,228	503	24,731
その他の包括利益	—	—	—	—	10,845	10,845	292	11,137
中間包括利益合計	—	—	24,228	—	10,845	35,073	795	35,869
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	19	—	129	—	149	—	149
剰余金の配当	—	—	△8,367	—	—	△8,367	△359	△8,726
株式報酬取引	—	191	—	—	—	191	—	191
支配継続子会社に対する持分変動	—	54	—	△21	—	32	△50	△18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	126	—	△126	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	265	△8,240	106	△126	△7,995	△409	△8,405
2023年8月31日残高	30,562	29,144	287,286	△21,891	49,474	374,576	7,962	382,538

当中間連結会計期間（自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2024年3月1日残高	30,562	29,237	305,116	△22,491	56,914	399,338	8,679	408,018
中間利益	—	—	17,851	—	—	17,851	174	18,026
その他の包括利益	—	—	—	—	△7,008	△7,008	△252	△7,260
中間包括利益合計	—	—	17,851	—	△7,008	10,843	△78	10,765
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	17	—	174	—	191	—	191
剰余金の配当	—	—	△8,364	—	—	△8,364	△470	△8,834
株式報酬取引	—	39	—	—	—	39	—	39
支配継続子会社に対する持分変動	—	△4	—	—	—	△4	△4	△9
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,549	—	△2,549	—	—	—
その他	—	△7	—	—	—	△7	—	△7
所有者との取引額等合計	—	44	△5,815	172	△2,549	△8,147	△474	△8,622
2024年8月31日残高	30,562	29,282	317,152	△22,319	47,356	402,034	8,126	410,161

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	34,543	24,427
減価償却費、償却費及び減損損失	10,224	10,250
持分法による投資損益（△は益）	△1,943	△2,293
金融収益及び金融費用（△は益）	260	△384
営業債権の増減額（△は増加）	△1	7,664
棚卸資産の増減額（△は増加）	△8,665	△8,975
営業債務の増減額（△は減少）	△6,856	△5,845
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	110	60
引当金の増減額（△は減少）	△398	110
その他	△815	1,762
小計	26,456	26,778
利息及び配当金の受取額	4,053	4,606
利息の支払額	△842	△796
法人所得税の支払額	△11,873	△7,513
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,793	23,075
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△3
定期預金の払戻による収入	473	—
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△9,281	△17,852
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	228	296
投資有価証券等の取得による支出	△2,611	△427
投資有価証券等の売却及び償還による収入	3	6,895
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	160	—
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△774	78
その他	△97	△133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,903	△11,145
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△10,628	6,754
長期借入れによる収入	23,321	15,000
長期借入金の返済による支出	△12,960	△10,745
リース負債の返済による支出	△1,599	△2,138
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△8,379	△8,379
非支配持分への配当金の支払額	△76	△126
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△18	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,342	353
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,452	12,282
現金及び現金同等物の期首残高	42,274	40,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	794	△477
現金及び現金同等物の中間期末残高	38,615	52,083

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、モーションコントロール、ロボット、システムエンジニアリングの3つの事業単位を基本に組織が構成されており、各事業単位で日本および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」の3つを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。

「モーションコントロール」は、ACサーボモータ、制御装置およびインバータの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「ロボット」は、産業用ロボット等の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「システムエンジニアリング」は、産業用オートメーションドライブおよび社会システムの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表に適用している会計方針と概ね同一です。

(報告セグメント区分の変更)

当社グループは、システムエンジニアリング事業の再編に伴い、当中間連結会計期間より、報告セグメントに関する事業および連結子会社の社内管理区分を一部変更しました。

これにより、前連結会計年度まで「システムエンジニアリング」に含めていた太陽光発電用パワーコンディショナを当中間連結会計期間より「モーションコントロール」に含めております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上収益または振替高は、主に市場実勢価格に基づいております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失

前中間連結会計期間（自 2023年3月1日 至 2023年8月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング	計				
売上収益								
外部顧客への売上 収益	140,751	112,356	23,059	276,167	12,811	288,978	—	288,978
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	7,304	1,592	430	9,327	8,013	17,341	△17,341	—
合計	148,055	113,949	23,490	285,495	20,825	306,320	△17,341	288,978
営業利益	20,206	12,995	1,391	34,593	8	34,601	△1,539	33,062
金融収益								893
金融費用								△1,407
持分法による投資損 益								1,943
関連会社投資に係る 売却及び評価損益								52
税引前中間利益								34,543

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△1,539百万円には、セグメント間取引消去119百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△1,659百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。

当中間連結会計期間（自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング					
売上収益								
外部顧客への売上 収益	119,438	112,082	18,601	250,121	11,452	261,573	—	261,573
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	8,337	1,949	401	10,688	7,737	18,426	△18,426	—
合計	127,775	114,031	19,002	260,810	19,189	279,999	△18,426	261,573
営業利益	11,010	10,596	1,869	23,476	831	24,307	△1,381	22,926
金融収益								1,401
金融費用								△2,194
持分法による投資損 益								2,293
関連会社投資に係る 売却及び評価損益								—
税引前中間利益								24,427

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△1,381百万円には、セグメント間取引消去96百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△1,478百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。